

<発行元>

永平寺町観光ボランティアガイドの会

永平寺町松岡神明3-107 (永平寺町観光物産協会内)

TEL (0776) 61-1188

ご挨拶

年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。また、この度の令和6年能登半島地震にて被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

本県にとって今年3月16日は、長年の悲願であった「北陸新幹線」が敦賀まで延伸する歴史的な記念日となります。コロナ禍後は、IT・AI・SNSと相まって人流、物流により生活スタイルが大きく変化し「ブーカの時代」と言われ、観光も柔軟で迅速な対応が重要です。

観光は「国の光を観る」こととも言われ、新たな観光資源の発掘には、地域の深み、味わい、温かみ、素朴さ、面白さ、本物志向が求められるとともに、地域学、伝説、民話等の歴史観とそれらを支える人材ネットワーク等の充実と継続が欠かせません。

当ガイドの会では、地域で生活をする人ならではの視線で地域の魅力を掘り下げて紹介を行うなか、町内3地区の「まちあるき」ガイドブックを作成しており、昨年は永平寺地区で「まちあるき」を実施し、今年もリピータ等の入込客の拡大を図りながら「訪れてよし」、「体験してよし」、「住んでよし」の三方よしで地域活性化に貢献したいと考えています。

今後とも、当会へのご参加と活動にご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

永平寺町観光ボランティアガイドの会 会長 前川 治 一

ガイド活動報告①

〈ZEN〉

永平寺参ろ一ど禅ウォーキング

実施日時 令和5年10月21日(土) 午前9時～

実施場所 永平寺参ろ一ど遊歩道

旧京福電鉄永平寺線の跡地を活かした約6キロの遊歩道である「永平寺参ろ一ど」。こちらを歩く禅(ZEN)ウォーキングイベントで、約300名の参加者に向けた定点ガイドを今回初めて行いました。ご紹介したのは永平寺2世孤雲懐奘こくうんえいしゅう禅師隠棲の庵「如意庵」と本山修験宗の「浅井山大学院」です。参ろ一ど沿道にガイド2名を配置した体制でした。当日はあいにくの雨にも拘らず、参加者の方には先を急いで早くなる歩みを止めて耳を傾けて頂けました。

「地元なのに知らなかった」「勉強になったわ、ありがとう」等の嬉しいお声も頂戴して、心の中は晴天気分で終えることが出来ました。リピーター参加者も

多いイベントですので、次回また笑顔で皆様とお会いしたいものです。(事務局)



ガイド活動報告②

啓蒙公民館ファミリーウォーク

実施日時 令和5年11月3日(日) 午後1時～

実施場所 えい坊館～松岡12曲がり

福井市啓蒙公民館の約50名が参加したファミリーウォークに、ボランティアガイド3名と事務局がえい坊館での昼休憩から合流しました。まず館内で「松岡古墳群」で出土した刀冠などの説明と天龍寺の昌勝公の生立ちや松岡藩の成り立ちを案内して出発。十二曲がりの出発点の薬師神社でお参りし、昔の町名や窪の鋳物(梵鐘)作りで栄えたこと、織物・酒造り等の産業をガイド各氏が説明しながらまち歩きをしました。11月ながら暑い位のお天気に恵まれ、参加の小学生達も元気一杯でした。松岡公民館でしばし休憩を兼ねて展示物を見学し、松岡駅までご案内して終了しました。最後に私達ガイドが駅の歴史案内とご挨拶をすると喜びの拍手を頂き、参加者の皆様は手を振りえち鉄に乗って帰られました。

(長谷川三女子)



— 地域と進める体験授業 — 上志比 語り部の会

令和5年6月6日、上志比中学校の「ふるさと探求学習」は、1年生の生徒達と、鈴木真人氏をはじめ地域の方4名と私で上志比地区を巡り、地域の歴史や伝説、地名の由来について案内をした。大月地区の「石炭石採掘場・百石清水」、浅見地区の「浄徳寺」、北島地区の「舟渡しから木造吊り橋からコンクリート橋、さらに現在の鮎大橋に至る橋の歴史」「西分校」「吉田酒蔵」まで。生徒たちの感想文では、「北島地区に住んでも知らなかった事ばかりで住人としてまだまだと感じた」「上志比の面白さに驚いた」「知らなかった上志比の魅力が沢山あった」など、その素直な感想の中にはそれぞれの行先で地域の方に直接お話を聞くことで、上志比に関する知識が深まり、地区の繋がりと愛着を感じる事が伺えた。

(多田美知子)

県外先進地視察研修報告

岐阜県関ヶ原町

10月5日(木)に、天下分け目の「関ヶ原合戦」の地「岐阜県関ヶ原町」で開催されました。最初に、古戦場記念館シアターにて約420年前の大軍団の激突が、あたかも合戦当日の関ヶ原に紛れ込んだかのような大迫力の映像でリアルな体験をしました。

その後、展望室にて史跡ガイドさんから東軍の家康と西軍の三成の戦い状況、北国街道などが交差する東西の結節点であった等の詳細な説明を受けて、三成が陣を置いた笹尾山から当時の合戦に思いを巡らせながら戦いの様子を一望しました。

この時のガイドさんのわかりやすい話し方、知識の豊富さ、イラストを使用した説明に感動し、これからのガイド活動に大いに得るものがありました。

最後の意見交換会では、通説でなく地元の伝説を学ぶ、個人学習の重要性、町・県外を含めたガイドの養成など示唆に富んだ意見交換が行われた意義深い研修会でありました。(前川 治一)



福井の語り部ガイド発表・交流会に参加して

令和5年8月30日、福井の語り部ガイド発表・交流会が勝山市市民交流センターで開催されました。

永平寺町からは3名のガイドが参加しました。研修コースは2ヶ所となっており、私は越前大仏のコースを選び参加しました。私にとっては初めての太夫参拝だったので、その大きさに驚きました。創立者は何を願っての建立であったのでしょうか。

バス移動の後、平泉寺に伺いました。何度も訪れていますが心安らく良い環境にあります。今回は奥の方まで案内頂いて平泉寺の歴史の深さを確かめることが出来ました。

最後は集合場所に戻り合同研修会が行われました。十七地区の発表があり、教わる所、学ぶ所が沢山ありました。特に勝山のガイドさん使用のマイクが最新式で目を引きましたが、1台の価格が高くてとても及びませんでした。今回は大変勉強になる研修会でした。今後共努力して永平寺町を盛り立てたいと思います。(西 芳子)



ラーニングワーケーション in 福井県永平寺町

永平寺町を「学びの舞台」としたラーニングワーケーションが9月に開催されました。大都市圏の大手企業の幹部候補生や人材育成担当者に向けての内容の中、地域理解を深めて頂く一環としての「永平寺外拝観」と「周辺散策」でボランティアガイドが同行説明致しました。

今後も、このように多彩な取り組みとの連携を行っていく予定です。(事務局)



永平寺町観光ボランティアガイドの会 新規会員募集中!!

おもてなしの心を大切にし、訪れる方に、永平寺町の自然・歴史・文化といった魅力を私達と一緒に紹介していきませんか。



お問合せ

TEL 0776-61-1188
永平寺町観光物産協会内
事務局